

海域におけるモニタリングの強化について

平成23年4月5日

文 部 科 学 省

①観測ブイの投入

海況の基礎情報（海水温、塩分濃度等）を入手し、流向、流速など水塊特性を把握するために不可欠な観測ブイ（自動昇降式漂流ブイ）をサンプリング・ポイント付近に5機投入する。

②サンプリング・ポイントの追加

沿岸流の影響が大きい地点の情報入手するため、サンプリング・ポイントを2点追加する。（別紙の点Aと点B）

①及び②により、沿岸部の海況の基礎情報と沿岸流の影響を把握し、海洋における放射性物質の拡散・希釈予測に反映させる。

（参考）

4月の海域モニタリング行動計画について

4月は、奇数日にサンプリングを行い、偶数日にサンプルの分析とデータの公表を行う。サンプリングは、次の2系統を交互に実施する。

- 1) 測点A→海域1 測点1→同測点3→海域2 測点1→同測点3→同測点5
- 2) 測点B→海域1 測点2→同測点4→海域2 測点2→同測点4→同測点6

